

看護職員の負担軽減計画(令和2年度)

現状・問題点	対応方針	具体的な計画	達成状況		
			令和2年4月	令和2年8月	令和3年3月
2019年度看護部時間外合計が4361時間であった。	・管理業務並びにスタッフ業務の内容や仕組みを見直し業務改善を行う。	・業務分担を再構築する。 ・外来病棟配置のクラークの業務内容を再検討する。 ・業務内容の見直し。 ・夜勤看護職員のユニフォームを定め時間内業務終了の意識化を図る。	<input checked="" type="checkbox"/> 計画策定	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成
看護部の人員不足により応援体制で業務を行っている。	・適正人員の配置に努める。	・看護師の採用方法や条件の見直しを弾力的に行い人員の確保に努める。 ・応援体制の円滑化を図るため業務習得計画を立案し実行する。	<input checked="" type="checkbox"/> 計画策定	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成
夜勤業務の負担が大きい	・夜勤業務見直しと人員配置の検討	・早番・遅番の配置	<input checked="" type="checkbox"/> 計画策定	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成	<input checked="" type="checkbox"/> 一部達成